

1人1台端末の活用による実践事例 (小・中学校用)

学校名	津山市立北陵中学校	実践者名	豊田 浩史
教科	技術	学年	第3学年
活用内容	文章作成 発表	実践日	令和3年10月26日
		授業活用段階 (岡山県版)	Stage 2
単元・内容等	「作物の育成に関する技術」～ニンジンの育成をとおして～ 作物の栽培を通して、生物の育成に適する条件と生物の育成環境を管理する方法について知り、その技術の適切な評価・活用について考える。		
活用の概要（目的・活用場面・使用アプリ名を含む）			

【前時まで】

- ・生徒は、各家庭で1か月ほどミニポット等の土耕栽培でニンジン育てた。生徒は、その様子を撮影したり大切に感じたことをメモに記録している。
- ・順調な生育に必要な条件の「温度」「日当たり」「かん水(みずやり)」「風通し」について、前時に学習している。

【本時】

(1) 本時のめあてをつかむ。

めあて Chromebook を活用して、栽培のレポートを作成し、自分の意見をまとめよう。

(2) 栽培レポートを作成し、Classroom の共有ドライブに提出する。

- ・レポートには、栽培を通して気付いたことや大切に感じたことを「ドキュメント」や「Jamboard」等を活用して作成させる。必要に応じて画像やイラスト等を加えても良いことを伝える。

(3) 作成したレポートを全体で発表する。

- ・成長の変化をとらえ、育成する生物に応じて適切な対応ができていないレポートを取り上げる
- ・栽培の一連の様子(たねまき→発芽→間引き→収穫)が記録されている生徒のレポートを紹介する。

(4) まとめと振り返りを行う。

ドキュメントや Jamboard でレポートを作成させたことで、文章だけでなく撮影した画像等を加える等、自分なりの工夫を加えることができていた。また、お互いのレポートを共有していたので、友達の作品を随時参考にすることができた。(指導主事より)



実践者の手ごたえ	児童生徒・保護者等の主な反応や声
Chromebook を活用して栽培実習の学習を実施した。Jamboard や Forms を用いて、レポートを作成、クラスで共有することで、効率的に学習を進めることができた。	(生徒から) 端末でレポートを作成する事は難しかったが、家で育てたニンジンの成長過程をみんなに見てもらうことができ嬉しかった。友達の栽培方法やニンジンの大きさや形などその人のこだわりを見ることができ楽しかった。